

## 「朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪」賛同のお願い

全国に10校ある朝鮮高級学校(日本の「高校」にあたる)は、日本政府が2010年度から実施した「高校無償化」適用の条件をすべて満たしているにもかかわらず、「無償化」適用から除外されたまま、もう2年になろうとしています。この間、何度も何度も先延ばしにし、日本政府は「外交問題を教育問題にからめない」と言ったにもかかわらず今も無償化は実現していません。

朝高生も日本の高校生と同じように勉学やスポーツ・芸術に励んでいます。とくに大阪朝鮮高級学校ラグビー部は、大阪府代表として3年連続計6回も全国大会に出場し、全国3位に2度輝きました。

「無償化」適用に向けて、生徒たちは保護者や支援者とともに街頭に立ち、署名活動などで訴えてきました。しかし、「無償化」適用先延ばしの度に、どれほどがっかりさせられたことでしょう。

さらに大阪府では、長年にわたって支給されてきた朝鮮学校への「私立外国人学校振興補助金」が、昨年12月の議会で突然10分の1以下にカットされてしまいました。大阪府は、橋下知事(当時)が補助金支給の条件として提示した4要件を高級学校は満たしてないとして2010年度分からの補助金を完全カットしましたが、初級・中級学校は満たしているとして2010年度分は支給したのに、さらなる要件を上乗せし補助金を切り捨てました。朝鮮学校は各種学校扱いのため、国からの補助はなく教員、保護者、支援者の懸命の努力で厳しい運営をしいられてきました。この中で大阪府補助金のカットは学校を潰すことを意味します。自らのルーツに誇りをもち、民族の言葉や文化を学び、豊かな人間性を育ててきたのが朝鮮学校です。また地域での公開授業、日本学校との交流が盛んに行われ、新しい共生のモデル校でもあるのです。そして、朝鮮学校の卒業生は医療福祉や、教育、言論、法曹、芸能、スポーツ界ほか、さまざまなジャンルで目覚ましい活躍をしています。

未来への夢を持ち、これからの時代をになう子どもたちの学びの場を奪うことは許されません。朝鮮学校に学ぶ子どもたちに不信とあきらめを与えるのか、それとも信頼と希望を与えるのか、今私たち大人が問われています。国や地方自治体による露骨な差別を許してはいけません。

一日も早い朝鮮学校への「高校無償化」適用と大阪府補助金支給の実現を求めて、日本人支援者・朝鮮学校関係者・弁護士などが中心となり「朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪」を立ち上げることとなりました。個人・団体問わず、各界各層、幅広く、多くの方々のご賛同・ご協力をお願いいたします。

2012年 3月1日

共同代表 丹羽雅雄(弁護士)、藤永 壯(大阪産業大学教授)、伊地知紀子(大阪市立大学准教授)、宇野田尚哉(大阪大学准教授)

----- き り と り -----

### 賛同人申し込み書

会費 年間:個人1口1000円 団体1口3000円(何口でも結構です)

お名まえ (個人・団体)	(よみがな)	肩書 または 所属	
住 所 e-mail		電 話	
口数・金額	( )口 ( )円/年間		

賛同人名に公表してもいい( )、公表はしない( )

メッセージがありましたら。

### 領 収 証

お名まえ \_\_\_\_\_

金 \_\_\_\_\_ 也

但し、「朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪」年会費として

201 年 月 日

朝鮮高級学校無償化を求める  
連絡会・大阪  
〒530-0047 大阪市北区西天満  
3-14-16  
西天満パークビル3号館 10階

き  
り  
と  
り